

2005年度東北大学法科大学院入学試験

試験科目名：刑法（50分）

Xは、繁華街を通行中、Aと肩がぶつかり口論となったが、AがXを侮辱する発言をしたことに立腹し、Aの顔面を手拳で殴打しことから、両者は殴り合いになった。たまたま、その現場に通りがかったXの友人Yは、Xに加勢する意図で、暴力団員を装い、Xと共にAに暴行を加えたところ、Yを暴力団員と誤信したAは、恐怖のために反抗することができない状態に陥った。Aが怯えているのを見たXは、Aから金銭を奪おうと考え、Aに対して「金を出せば、今日はこれくらいにしておいてやる」と言った。Aは「それで許してもらえらば」と考え、現金4万円の入った財布をXに差し出し、Xはそれを受け取った。その様子を見ていたYは意外な展開に驚いたが、Xの行為を静止することもなく、Xの傍らに立っていた。財布を受け取ったXは、そこから2万円を取り出し、Yに対して「お前の取り分だ」と言って差し出した。Yは何も言わずにそれを受け取った。

XとYの罪責について論じなさい。